

公益財団法人 アイネット地域振興財団

2021年度助成プログラム募集案内



環境保全・
整備



子ども・
青少年の
健全な育成

公衆衛生
の向上



今年も
神奈川の
さまざまな
社会貢献活動を
応援します

教育・スポーツ
等を通じた心身
の健全な発展



地域社会の
健全な発展



受付
期間

2020年12月1日(火)～2021年1月31日(日)

助成
金額

1団体あたり10万円～30万円程度(総額600万円)

<https://www.inet-found.or.jp/>

2021年度助成プログラム募集要項

助成対象

対象団体

神奈川県内に拠点を置き、原則として神奈川県内において社会貢献活動を行うNPO法人等（特定非営利活動法人、一般社団法人、公益社団法人、一般財団法人、公益財団法人、任意団体、ボランティア団体等）。ただし、営利を目的とした団体、趣旨や活動が政治・宗教・思想等の目的に著しく偏る団体は除きます。

対象活動分野

子ども・青少年の健全な育成、教育・スポーツ等を通じた心身の健全な発展、公衆衛生の向上、環境保全・整備、地域社会の健全な発展に関する活動。

対象内容

事業助成

2021年4月1日から2022年3月31日までの間に実施、完了する事業や活動に関する費用を対象とします。また、翌年度以降においても事業の充実・発展や改善が見込める団体については最長3年間の継続的な助成を可能とします。

団体助成

2021年4月1日から2022年3月31日までの間の団体基盤強化に関する費用を対象とします。また、翌年度以降においても団体運営の充実・発展や改善が見込める団体については最長3年間の継続的な助成を可能とします。

スケジュール



助成金額

1団体あたり10万円～30万円程度とします（総額600万円）。原則として、申請する事業および団体運営に必要と認められる費用すべてが対象。ただし例外があります。詳しくは募集要項をご覧ください。

お問い合わせ・応募方法

所定の様式に必要な事項を記入して、申請してください。様式（申請書）はHPからダウンロードできます。また、事業報告書、収支報告書、事業計画書、収支計算書も別途提出いただきます。詳しくは、WEBサイトをご覧ください。

公益財団法人アイネット地域振興財団 事務局
(担当: 高宮)

〒220-8401 神奈川県横浜市西区みなとみらい3-3-1
三菱重工横浜ビル 23階 (株)アイネット内

電話 045-682-0820 (平日9～17時)
E-mail info@inet-found.or.jp
WEBサイト <https://www.inet-found.or.jp/>



神奈川のよりよい地域社会の発展を応援します。

神奈川県内で市民の皆様が行う社会貢献活動は、近年新たに生まれている様々な社会的課題に対して大変重要であり、より健全に持続的に展開し社会的役割を果たすことが期待されています。しかしながら、概して個人の善意等に依存して、資金的には活動の継続に悩んでおられる団体等が多いのではないのでしょうか。このような状況を踏まえ、それらの活動を行う団体等を支援・助成することを目的として2019年3月に財団を設立し、2020年1月には公益認定を取得しました。当財団としても3年目の助成事業となります。よりよい地域社会の発展に貢献する活動を公募し、引き続き助成を行ってまいります。

財団概要

2020年4月1日現在

名称	公益財団法人 アイネット地域振興財団
通称	池田財団
設立年月日	2019年3月1日
公益認定取得日	2020年1月10日
目的	当財団法人は、日本の経済・社会構造や財政基盤が変わりつつある中で、市民等が展開する社会に貢献する活動、不特定かつ多数のものとの利益の増進に寄与する活動の重要性に鑑み、それらの活動を行う団体等を支援・助成又は評価・顕彰し、それらの活動をより健全により広範に発展、持続させ、神奈川県における公益を増進させることを目的としています。
事業内容	当財団法人は、神奈川県域で以下の事業を行います。 ① 子ども・青少年の健全な育成、教育・スポーツ等を通じた心身の健全な発展、公衆衛生の向上、環境保全・整備、地域社会の健全な発展に関する活動を行う団体等の持続性やその活動を支援・助成または評価・顕彰する事業 ② その他公益目的を達成するために必要な事業
理事長	池田 典義

理事・監事・評議員

■ 理事

2020年9月20日現在

理事長・代表理事	池田 典義	株式会社アイネット 創業者最高顧問
理事	岡田 康司	一般社団法人地域経済総合研究所 理事長 (東京成徳大学 名誉教授)
理事	熊田 恒雄	エヌヴィ・コミュニケーションズ株式会社 相談役
理事	坂井 雅幸	公益社団法人横浜貿易協会 常務理事
理事	小林 孝雄	関内イノベーションイニシアティブ株式会社 監査役

■ 監事

監事	小林 洋史	元 株式会社ラネクシー 監査役
監事	桐澤 寛興	響き税理士法人 代表社員・税理士

■ 評議員

評議員	神谷 光信	神谷コーポレーション株式会社 代表取締役会長
評議員	中條 祐介	公立大学法人横浜市立大学 理事・副学長
評議員	水田 秀子	公益財団法人かながわ国際交流財団 相談役
評議員	大貫 学	前・東京成徳大学経営学部 教授
評議員	鈴木 紀子	日本女子大学 人間社会学部 研究員
評議員	内田 直克	株式会社アイネット 取締役兼常務執行役員

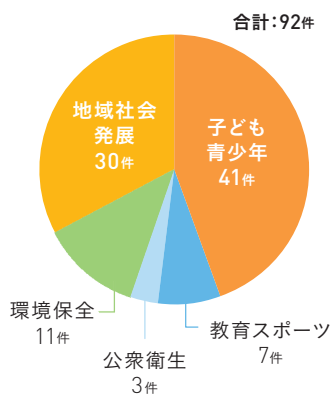
応募件数および採択件数の内訳(過去2年間)

2019年度ならびに2020年度の応募件数と採択件数をカテゴリー毎に分析した結果は以下の通りです。2年間の合計で、応募総数92件に対して採択件数は27件となっており、採択率は約3割となります。助成区分別にみると、2年間で事業助成50件、団体助成42件の応募に対して、採択数は事業助成15件、団体助成12件となっており、ほぼ件数に比例して採択されています。

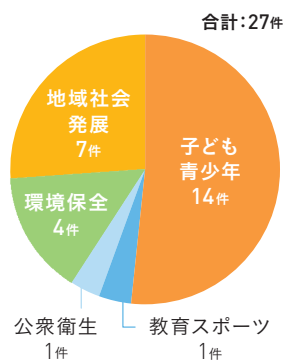
分野別

分野別では、「子ども青少年」と「地域社会発展」で全体の8割を占めました。応募数に対しては「子ども青少年」と「環境保全」の採択率が高くなっています。

■分野別応募件数



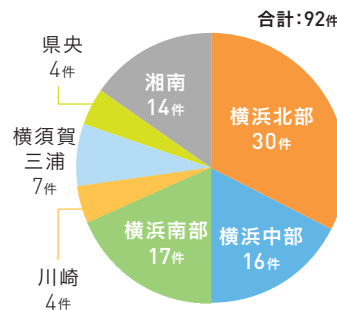
■分野別採択件数



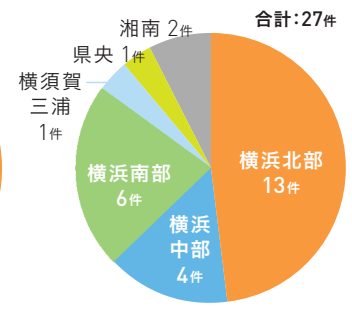
地域別

地域別では、「横浜市」が応募全体の7割弱を占め、採択数では85%を占めます。応募数に対しては「横浜北部」、「横浜南部」の採択率が高くなっています。地域の別なく良い取り組みには助成していきますので、広く県全域の皆様からのご応募をお待ちしております。

■地域別応募件数



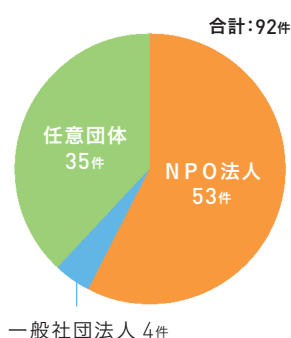
■地域別採択件数



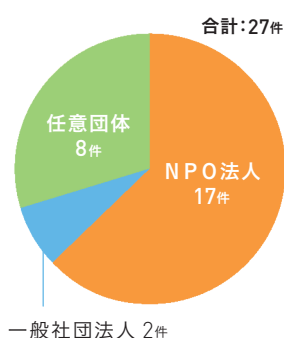
法人格別

法人格別では、「NPO法人」が全体の半数強を占めますが、任意団体も全体の4割の応募数で、採択数でも全体の3分の1を占めます。法人格に関わらず、広く採択されていることがわかります。

■法人格別応募件数



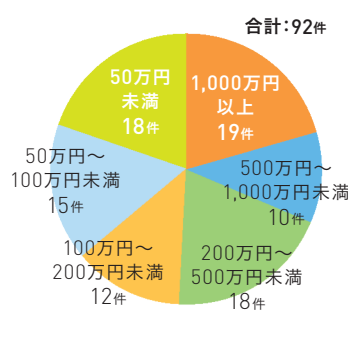
■法人格別採択件数



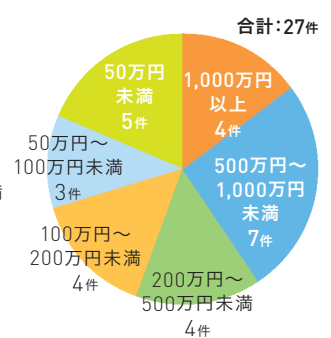
事業規模別

事業規模別に見ると、「1,000万円以上」の団体が応募総数の2割を占めるのに対して、「200万円未満」の団体が約半数を占めます。特に規模の小さい「100万円未満」は採択数の3割を占め、その多くが任意団体です。

■事業規模別応募件数



■事業規模別採択件数



事業規模の定義 申請年度の事業計画の事業費予算額

地域別の定義

横浜北部地域: 神奈川区、旭区、瀬谷区、港北区、緑区、都筑区、青葉区、鶴見区 **横浜中部地域:** 中区、西区、保土ヶ谷区

横浜南部地域: 南区、港南区、戸塚区、泉区、栄区、磯子区、金沢区 **川崎地域:** 川崎市全域

横須賀三浦地域: 横須賀市、鎌倉市、逗子市、三浦市、葉山町

県央地域: 相模原市、厚木市、大和市、海老名市、座間市、綾瀬市、愛川町、清川村

湘南地域: 平塚市、藤沢市、茅ヶ崎市、秦野市、伊勢原市、寒川町、大磯町、二宮町

県西地域: 小田原市、南足柄市、中井町、大井町、松田町、山北町、開成町、箱根町、真鶴町、湯河原町

助成2年目となる2020年度は、全14団体(事業助成8団体、団体助成6団体)に総額3,883,264円の助成を行いました。子育て支援、アーティスト活動支援、青空保育、発達障害・不登校児の個別学習支援や自立支援、多文化共生、ダイバーやライフセーバーの環境保全活動、子ども・障がい者向けスポーツ事業など、幅広くさまざまな活動を支援することができました。NPO法人のみならず多くの任意団体も含め、法人格や規模を問わず県内の社会貢献活動を応援することができました。



団体紹介 (団体助成)

NPO法人 青空保育ぺんぺんぐさ

子ども
青少年

親子で育ち合うコミュニティの力で、自然の中で自ら育つ力を尊重した保育を行う。



青空保育事業：乳幼児の外遊び・自然体験の大切さを伝える

子育て支援事業：「ひとりで子育てしない」人のつながりにより安心して子育てできる地域づくり

自然体験活動事業：小学生の健全育成

認定NPO法人 あっちこっち

地域社会
発展

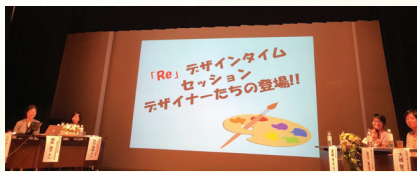
地域社会に対して、芸術での社会活動に関する事業を行うことで、文化・芸術の振興を図るとともに、若いアーティストが活躍できる場を増やし、社会活動について考える機会をつくることを目指す。新型コロナウイルス感染防止の観点を踏まえた新しい事業開発が喫緊の課題。



一般社団法人ラシク045

子ども
青少年

横浜の地域子育て支援活動に関わる人が交流を深め、拠点事業及び市域の子育ち、子育て支援の問題・課題を点検・整理。行政との協働事業への提案力を高め子育て環境の充実に寄与する。実践者が学びあい、地域力の創出という目的に向け、活力あるネットワークを基盤に次のステージを目指す。



一般社団法人 学習サポート・スコラ

子ども
青少年

“みんな学べる、みんな学ぼう。”を理念に、学習を希望するすべての人に完全1対1で一人ひとりに沿った個別教科学習を提供。発達障がい等様々な困難を持つ人を含め、小学生～大学受験生、社会人を対象に①保護者・在籍校、②相談機関・医療機関、③当団体の3本柱で学習・進路をサポート。



サーフ90 藤沢ライフセービングクラブ

地域社会
発展

鶴沼海岸を中心に、海浜利用者の警備・監視及び救護活動を年間を通じて行い、地域に根差した水辺の安全管理・環境保全を行うライフセービング活動を展開。ジュニアライフセービング活動を通じ次世代の人材育成にも取り組む。今年度中のNPO法人化を目指して準備中。



NPO法人 Sharing Caring Culture

地域社会
発展

横浜市北部を中心に文化的に多様な人たちが個性を発揮しながら、互いの文化を尊重し、違いを受容する地域づくりを目指して活動。主に世界の料理や行事、多言語読み聞かせなど地域の多文化交流を促進する事業を通じて、外国につながる児童と日本人児童が多様な文化や人と出会う機会をつくる。



団体紹介（事業助成）

NPO法人 おもいやりカンパニー

地域社会
発展

コロナ禍、新営業形態に於ける 店舗外構部整備事業

元来、多世代が集う場であるが、コロナ禍で活動が制限される中、密の状態にならずに居心地のいい場所を提供できたらと、新営業形態を模索。外構部に手を加え、店舗前にテラスを設け、地域の方々の居場所を作ることを目指す。



俣野公園プレイパーク

子ども
青少年

俣野公園プレイパーク運営事業

自分の責任で自由に遊ぶ事を基本に禁止事項の少ない外遊び場を提供。子どもたちの自由な発想を尊重し、子どもたちの挑戦を支えるため、毎月のプレイパークを確実に運営していく。子どもたちだけでなくその保護者や地域住民の居場所としてのプレイパークを目指す。



NPO 法人 アスリード

子ども
青少年

「動画で職場体験」キャリア教育事業

「すべての若者が自分の可能性を信じ、未来（あす）を描ける社会を創る」という理念を掲げ、日本の未来を担う若者たちが、まだ中高生という早い段階から自分の将来について真剣に考え、働くとは何か、自分らしい生き方に目覚める機会を提供。



認定 NPO 法人 ミニシティ・プラス

子ども
青少年

「つづきジュニア編集局」

子どもたちがまちを取材し、まちを知ることでまちが好きになる、まちを大切に人育てる。子ども自身のコミュニケーション力、プレゼン力を育てる。子どもの目線で地域情報を伝えることで、新たなまちの視点を生みだしていくことを目指す。



海をつくる会

環境
保全

山下公園海底清掃大作戦

『未来・子供たちに残す豊かで綺麗な海・水環境』をモットーに、ダイバーができる水環境改善の為に行動を行っている。観光名所『山下公園』前の海に大量のゴミがあることから『山下公園海底清掃大作戦』を毎年実施。今年で40回目。



NPO 法人 コロンブスアカデミー

子ども
青少年

こども食堂 250 にこまる+プラス

コロナ禍、新たに生まれる生活困窮の問題、見過ごされていく貧困、孤立していく子ども達に対して、あたたかい食事を提供。相談できる環境を整え、困窮している家庭や孤立している家庭が地域とつながり、社会からの孤立を予防。必要な支援につなげる。



指定 NPO 法人 Spitzen Performance

教育
スポーツ

チャレンジドチア事業

障がいのある子ども達とその保護者が一つの目標に向かって取り組む機会を提供。様々な障がいのある子ども達が一つになって協力し、社会性や自立を促す。関わった全ての人達が達成感を味わい、幸せを共有。チアリーディングを通して子ども達の健全な心身の育成と運動能力向上に貢献。



NPO 法人 海の森・山の森事務局

環境
保全

●オンライン環境出前授業：

小学生と保護者参加型のオンライン環境出前授業。親子で取り組むプラスチックごみ撲滅大作戦を展開。

●神奈川県海岸全域のプラごみ調査：

神奈川工科大と協働で県下海岸線のプラごみを調査し、ゴミが多い理由も解析。ドローンで映像 DB も作成。

